



ごさげんよう。歴史上一番暑い夏が終わり、9月が始まりましたが、まだまだ残暑が体にこたえますね。この夏休みもたくさんの共立生が日本を離れ、カナダ・ニュージーランドでの生活を経験しました。海外で過ごした生徒も、日本で過ごした生徒も皆それぞれに充実した日々を過ごしたと思います。

さて、この国際交流通信「Journey」は共立生の皆さんと保護者の皆様に共立女子中高の国際交流やグローバル教育についてよりよく知っていただくために発行しています。保護者の皆様も是非お子様と一緒にご覧いただけますと幸いです。

😊 Canada Long-Term Program 2025-2026 ～ starts living in Canada!

共立女子中学高等学校はカナダ・ブリティッシュコロンビア州（バンクーバー地域）にあるメイプルリッジ・ピットメドウズ教育委員会よりパートナー校として認定されており、カナダでの約 10 ヶ月の留学プログラムに、学内選考を経て高校 1 年生 1 名を派遣しています。



カナダロングターム留学プログラム 6 期生である高校 1 年組の  さんが 8 月 29 日（金）にカナダに出発しました。出発までにこのカナダ留学に向けてたくさん準備をしてきましたが、いよいよカナダでの生活が始まり、9 月から West View Secondary School での高校生活がスタートします。今後、 さんから留学レポートが送られて来る予定です。また、現地の様子を伝える動画を共立公式インスタグラムにもアップしてくれます。皆さん是非楽しみにしててくださいね！



成田空港にてお見送り



ホストマザーとの初対面

◆ 本校のロングターム留学プログラム

- 【派遣地域】カナダ・ブリティッシュコロンビア州（バンクーバー地域）
- 【派遣校】学区域内の 6 つのハイスクールのうち 1 校
- 【派遣期間】9 月から翌年 6 月までの 10 ヶ月間
- 【募集定員】1 ～ 2 名（2 名選出された場合は、それぞれ別の学校に通学）
- 【選 考】成績面・生活面・健康面などを考慮し、学内選考を経て決定



😊 Comes Back to Japan!

カナダロングターム留学生 5 期生の高校 2 年生の  さんが日本に帰ってきました。 さんはこの留学プログラムの 5 期生として昨年の 8 月にカナダに入国し、この 7 月末まで約 1 年間に及ぶカナダ留学生活を送りました。そんな  さんからの最終レポートをご紹介します。

〔以下原文のまま〕

カナダでの1年間の留学生活が終わり、帰国後あっという間に1ヶ月が経ちました。終わってしまったことが未だに信じられず、不思議な気持ちで夏休みを過ごしています。

最後の数ヶ月間はたくさんのイベントがありましたので、その思い出について書きたいと思います。

学校生活

6月に入ると、学年末に向けて各教科でテストや大きなプロジェクトが課題として出され、最後の2週間程は毎日のように課題のめ切に追われていました。また、卒業シーズンということで、卒業を迎える友人に誘ってもらい、卒業生のために開かれるダンスパーティー（プロム）と卒業式にも列席することができました。プロムは皆がドレスアップして参加していて、海外ドラマなどで見るような豪華なパーティでした。中には会場までリムジンに乗ってやって来る生徒もいて、驚きました。卒業式では、生徒一人一人の名前が呼ばれ、卒業証書を受け取る際に、それぞれの功績や進路が紹介されていました。式の最後に卒業生全員が帽子を投げるシーンはとても感動的でした。



プロム会場の装飾

帰国までのカウントダウン

学校が終わってからは、長い夏休みが始まりますが、私たち留学生にとっては、それぞれが帰国するまでの最後の2週間だったため、毎日のように友人の家に行ったり、バンクーバーに行ったり、近くの川や綺麗な夕日を見に行ったりして、最後のカナダでの生活を満喫しました。また、ドイツからの留学生の友人のホストファミリーがキャンプに



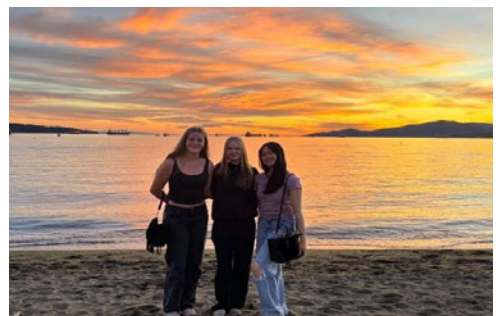
卒業式の最後のシーン

連れて行ってくれたりもしました。ホストファミリーの親戚や友達も一緒に、かなり大人数でのキャンプとなり、楽しかったです。6月の最終日には、10ヶ月間お世話になったホストファミリーに別れを告げ、バンクーバーの近くにある語学学校のサマーキャンプに2週間ほど参加しました。午前中の授業が終わると、午後は毎日アクティビティがあるクラスで、国籍も年代も様々な仲間とともに、とても充実した毎日を過ごすことが出来ました。7月には帰国に合わせて、日

本から家族が迎えに来てくれました。最後に皆で様々な場所を観光することが出来たので、とても良い思い出になりました。

最後に

カナダでの生活は、語学力が向上しただけではなく、本当に多くの学びがありました。色々な国の人や文化と接することができたおかげで、価値観の違いや多様性を実感出来たり、日本や日本人としての自分を客観的に見ることもできました。カナダでの日々の思い出や、かけがえのない友人、先生方との出会いは、私の一生の宝物です。



友人と一緒に見た夕日

また、自発的に動き、挑戦することの大切さ、コミュニケーションの幅を広げるための言語の習得の重要性についても痛感した一年でした。これからはさらに英語を勉強し、英語以外の言語の習得についてもチャレンジして、たくさんの人と交流し、自分の視野を広げたいと思いました。これからさらに色々な挑戦をしていきたいです。

留学当初は戸惑うことも、ホームシックになってしまうこともありましたが、どんなときも日本から私の背中を押して励ましてくれた家族、このような貴重な機会を与えてくださった先生方、留学に際して常にサポートしてくださったエージェントの方、そしてカナダで日々私を支えてくれていた友人たちに心から感謝しています。

一年間、ありがとうございました。



カナディアン・ロッキーズ

😊 CA&NZ Summer Program 2025

本校では昭和 44 年より異文化体験と英語によるコミュニケーション能力向上を目指し、夏季休暇期間中にホームステイや学校寮での生活と、スクーリングを中心とした海外研修を実施していて、参加者には学費より助成金が支給されます。今年度はカナダとニュージーランドそれぞれ1コースで実施しました。感受性の豊かな中高時代に、海外生活を肌で感じ、文化や歴史そしてライフスタイルの違いを肌で感じることは、世界的視野を養い、今後の人間形成の大きな糧となります。

対象	中学(中2・中3・高1・高2)	
研修国	カナダ	ニュージーランド
研修地	バンクーバー	オークランド
日程	7/19 (土) ~8/4 (月) 〔17日間〕	7/21 (月) ~8/3 (日) 〔14日間〕
滞在方法	学校寮	ホームステイ
参加者	24名	19名

◆カナダコース

ビクトリア州ノースバンクーバーにある Bodwell High School の Summer Camp に参加し、寮生活を体験しました。メキシコ、ドミニカ共和国、台湾、中国、タイ、香港、ボリビア等、世界中からの留学生と様々なアクティビティを通して交流することができました。午前中は ESL の先生による英語の授業を受け、午後は世界中から集まった相談役の大学生とともにグループごとに外出するなどのアクティビティがありました。夕食後もアクティビティがあり、一日中英語漬けの生活を体験しました。またカヌー体験や水族館訪問、ダウントウンや有名なリゾート地ウィスラーへも行きました。



◆ニュージーランドコース

昨年度に引き続きニュージーランド北島の名門女子校 Carmel College にお世話になり、2週間現地の家庭にホームステイをしました。学校では、照れや迷いを捨てて英語を表現できるようになるようにと、現地の生徒と共に演劇の授業に参加するのがメインでした。最後の発表では、全員が立派に英語を話し、踊ったり歌ったりと全身を使って表現していました。マオリ族固有の歓迎を受けたり、自分の buddy と一緒に授業を受けたりと珍しい体験もたくさんできました。また、オークランド博物館や動物園、週末には有名な観光地であるロトルアにも行き、有意義な2週間を過ごすことができました。



😊 Bank of America Job Challenge in English 2025

BANK OF AMERICA



KYORITSU GIRLS' JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

8月18日(月)、アメリカ最大の民間金融機関の一つであるバンク・オブ・アメリカの東京支社を中学3年生から高校3年生まで13名の生徒が訪問しました。昨年度に引き続き、東京都教育委員会主催のイベントとして参加した都立高校の男子生徒たちと、今年度はさらに北豊島高等学校の国際英語コースの生徒の皆さんと一緒にトレーディングゲーム(株の売買のシミュレーション)をしたり、サイバーセキュリティのお話を伺ったりしました。オフィスツアーでは様々な国籍の方が大きなモニターを前に、実際にトレードをしている様子を拝見したり、トレーダーの方々の1日の様子を伺ったりすることができました。

また、社員の方に質疑応答をする機会を頂き、質問を通して経済についてはもちろん、大学ではどのような分野で学んでいたのか、なぜバンク・オブ・アメリカに勤めようと思ったのか等、進路選択やキャリア選択についても見識を深めました。最後にトレーディングゲームの順位発表があり、順位に応じてバンク・オブ・アメリカオリジナルのグッズを賞品として頂き、生徒達は大興奮でした。最後には代表生徒が英語を交えて感想を述べ、社員の方々からたくさんの拍手を頂きました。



バンク・オブ・アメリカ東京支店長の方のオープニングアドレスでは、「英語は世界に出て働くためのパスポート、バンク・オブ・アメリカはそのパスポートを使って働ける場所」というお話を伺いました。将来世界を舞台に活躍したい人、英語を使う職業に就きたい人、投資や株売買に興味がある人、将来どんな職業に就きたいのかまだイメージすることが難しい人、一度参加してみてもいいのではないでしょうか。次回のイベントにも多くの生徒に参加してもらえると嬉しいです。



☺ Summer English Shower

夏休み中の8月25日(月)・26日(火)・27日(水)の3日間、恒例のSummer English Showerを実施しました。レベル別に4つのコースを用意し、どのコースでもスピーキング・リスニングスキルの向上を目指し、ディスカッションや発表(Show & Tell やプレゼンテーション)を行います。さらに様々なバックグラウンドを持つ講師から出身国について学ぶことで、異文化理解や多様性について学ぶことができます。今年では中1から中3まで100名を超える生徒が参加しました。最終日には全員が様々な形態で発表を行い、修了証が贈呈されました。次回は冬休みです。中学生の皆さんのご参加をお待ちしています。



◆各コースのレベルと主な内容

コース	英検の目安	主な到達目標	発表形態
A	5～4級	・ 日常的话题について発信する ・ 英語のリズムや発音を習得する ・ 英語に興味をもつ	ペア発表
B	4級	・ 日常的话题について伝え合う ・ 英語のリズムや発音を習得する ・ 日常的话题を学ぶ	スキット発表
C	3級	・ 論理的に意見を述べる ・ 日本について様々な視点で発表する ・ ディスカッションを通して、他の意見を理解する	グループ発表
D	準2級以上	・ プレゼンテーションやディスカッションのスキルを学ぶ ・ 自分のキャリアや将来について考える ・ SDGsを通して社会貢献や課題解決について考え、発表する	ディベート

☺ Easter Event @ Language Square



少し前のことになりますが、4月25日(土)にランゲージスクエアでイースターイベントを開催しました。満員の25名の中学1年生が参加をし、イースターの塗り絵をしたり、木製の卵形のオーナメントに思い思いの色付けをしたりして楽しみました。



次のイベントは10月31日(金)のハロウィンです。お楽しみに！

😊 Kyoritsu Times Project 2025

the japan times



共立女子中学高等学校
KYORITSU GIRLS' JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



Kyoritsu Times Project は日本の英字新聞のトップブランド The Japan Times の協力のもと、生徒の皆さんの手によって英字新聞を作成するプログラムです。毎年、中学3年生から高校2年生までの有志が取材、記事作成、レイアウトなど英字新聞の作成を一から学び、共立独自の英字新聞の発行をしています。新聞の作成を通して、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を向上させ、社会性や協調性を身につけることができます。今年度は中3から高2までの有志38名が参加し、XXXXXXXXXX 編集長（高校2年生）を中心に編集会議を経て取材を行い、制作に取り組んでいく予定です。

5月17日（土）に The Japan Times の元編集局長で現在はフリージャーナリストとして活躍している 大門 小百合 氏にお越しいただき、「英字新聞の書き方研修」で講師を務めていただきました。英字新聞記者としての心得から、トピックの選び方、取材の仕方や記事の構成の仕方まで幅広くご指導いただきました。また、実際の編集会議さながらに、今年度扱うトピックについて生徒たちと一緒に検討していただきました。今年度も8面構成で、皆さんの興味を引く記事を作成していきます。12月に発行を予定していますので楽しみに待っていてください。



大門 小百合 氏



ジャパントイムズの記者、編集者、報道部長を経て、女性として初めて編集局長に就任。論説委員を経て2020年9月に独立。ジャパントイムズ在職中にハーバード大学特別研究員としてメディア、アメリカ政治を研究。育児休業中に研究員として招かれ、子連れでサウジアラビアの研究所で研究する。2014年から2020年まで世界経済フォーラム主催のダボス会議のメディアリーダーとして参加。著書に『The Japan Times 報道デスク 発 グローバル社会を生きる女性のための情報力』（ジャパントイムズ出版）、『ハーバードで語られる世界戦略』（共著、光文社新書）等。また、朝の情報番組『DayDay.（デイディ）』（日本テレビ系列）に月曜日のコメンテーターとして出演している他、2024年よりNHK ラジオの『ニュースで学ぶ「現代英語」』にも出演中。



Kyoritsu Times Project が教育ニュースメディアの ReseMom（リセママ）に取り上げられました！

詳しくは、こちらの URL (<https://resemom.jp/arti/XFnVwG/>) または QR コードからご確認ください。

ReseMom リセママ

